

九州安全衛生サービスセンター開催 マネジメントシステムリーダー研修

中央労働災害防止協会では、事業場が労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の構築及び運用において中心的な役割を果たす安全衛生スタッフを対象に、厚生労働省「OSHMS指針」を踏まえたOSHMSの適切な措置・実施に関する研修を開催します。是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

なお、本研修を修了した方は、**厚生労働省通達「労働安全衛生マネジメントシステム担当者研修実施要領」（平成11年6月11日付基発第372号別添2）**に基づく研修を修了したものと認められます。

◆ 内 容

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。両日とも、受付は開講の30分前からとなります。

労働安全衛生マネジメントシステム（OSHMS）の基本的な考え方や仕組みなどとともに、既存の安全衛生管理をOSHMSとして整備する段階から実施・運用する段階におけるOSHMSの統括・調整等にあたる者の必要な役割、業務が分かります。

時間(1日目)	内 容	時間(2日目)	内 容
9:20～9:30	開講、オリエンテーション	9:00～10:10	【講義】安全衛生方針の表明、安全衛生目標の設定、安全衛生計画の作成、安全衛生計画の実施等
9:30～10:30	【講義】OSHMSの目的と意義	10:20～13:15 (昼休11:50～12:50)	【演習】安全衛生目標・計画に関する現状把握
10:40～11:40	【講義】OSHMSの目的と意義（つづき） ビデオ上映「労働安全衛生マネジメントシステムのあらし」	13:15～14:25	【講義】労働災害発生原因の調査等、日常的な点検・改善等、システム監査、OSHMSの見直し
12:40～13:10	【討議】	14:35～15:05	【演習】安全衛生方針、リスクアセスメント他に関する現状把握
13:10～14:15	【講義】労働者の意見の反映、体制の整備、明文化、記録	15:05～15:30	【講義】システム整備（構築）の方法
14:25～15:30	【講義】危険性又は有害性等の調査等、緊急事態への対応	15:40～16:40	【演習】OSHMSの構築・改善と運用のための実施事項
15:40～16:55	【演習】手順書の作成「危険性又は有害性等を調査する手順、その結果に基づいて労働者の危険又は健康障害を防止するための必要な措置を決定する手順」	16:40～16:50	研修全体のまとめ／質疑応答
16:55～17:00	質疑応答	16:50～17:00	修了書授与、閉講

◆ 対 象

事業者、安全衛生スタッフ、安全衛生担当者、OSHMSに関心のある方（OSHMSの構築及び運用する際に中心的な役割を果たす方）

◆ 会 場



中央労働災害防止協会九州安全衛生サービスセンター 3F 研修室

福岡市博多区東光2丁目16-14

TEL 092-437-1664

- ・JR博多駅筑紫口より徒歩約12分
- ・地下鉄東比恵駅4番出口より徒歩約10分
- ・受講生用の駐車場のご用意はありません

主催／中央労働災害防止協会 九州安全衛生サービスセンター
TEL 092-437-1664 FAX 092-437-1669

◆ 受講料 (消費税10%込)

区分	正規金額	割引金額
会員	73,260円	51,282円
一般	81,400円	56,980円

注1 会員とは中央労働災害防止協会賛助会員事業場のことです。

注2 割引料金は、労働者数300人未満の中小規模事業場に対する研修会受講料の割引サービスをご利用の場合の金額です。

◆ 定 員 48名

◆ 申 込

当センターホームページからオンラインでお申込みください

<https://www.jisha.or.jp/kyushu/index.html>

中災防 九州 検索

Webページ 申込ページ

